

多摩ニュータウン近隣センターを核としたコミュニティ再生プロジェクトゼミ

～多摩大学サービス・ラーニングセンターの創出～

大学生の学びによる地域/社会貢献

担当教員

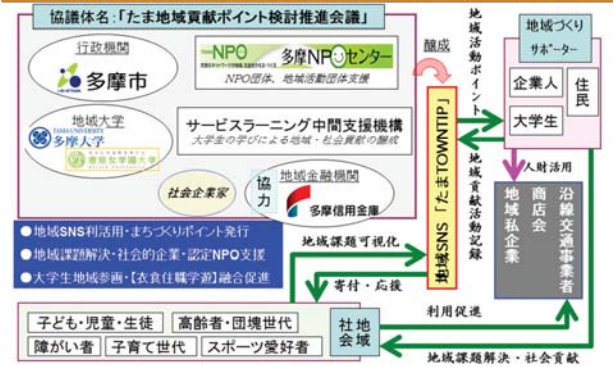
片桐 徹也 (多摩大学総合研究所・客員准教授)
katagiri@tama.ac.jp

■ 当ゼミのコンセプト

- ▶ 街開きから40年が経過した、多摩ニュータウン・永山地域(聖ヶ丘・諏訪・永山・貝取)と、そこに属する多摩大学
- ▶ 市内5大学の学生が、「学び」と「地域/社会貢献活動」の組み合わせによる「地域課題/社会問題」の解決、そして、将来求められる地域像の創出へ関わっていく
- ▶ 地域の現状と課題を学びつつ、地域課題/社会問題の解決の担い手であるNPO等と、大学生がパートナーシップ(連携)・協働し、地域が活性化していく仕掛けを創出し、実践していくプロセスに関わる
- ▶ 「地域SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)」の活用により、地域課題に取り組むNPO等の活動理念を可視化させ、抱えている課題・問題に「共鳴・共感」する「担い手としての学生や市民(志民)」がその活動に関わることで、地域社会に参画をする。また、個々の学生の特性を活かした役割を担うことで、実学となる
- ▶ マルチステークホルダー(地域課題解決に取り組む複数の主体(NPO等・行政・地域金融機関・大学・企業)との連携により、「地域貢献ポイント」インセンティブを付与される仕組みと、活動する学生等の活動を可視化させる仕組みを創出することによりサステナブル(持続可能)な地域経営手法の創出に関わる

東京都 新しい公共の場づくりのためのモデル事業(新しい公共支援事業)

「まちづくりポイント」の利活用による「共鳴・共感・協働の地域公共圏」創出事業



- 今年度行ってきた活動
- ① 多摩NT貝取・豊ヶ丘団地近隣センターにおける、地域住民さんとお食事会を通じた交流
(セブン&アイG、NTT東日本様との連携による、「買い物弱者支援売り出しセールとタイアップ」)
- ② ミニミニ国際イベント
「NPO法人 福祉亭」様と連携した、留学生と日本人学生、地域住民との2カ国お料理イベント
【水餃子・ほう(94g)・火鍋・手巻き寿司】

- 今後の計画(継続)
- ① 顔の見える関係が醸成されたことから、次なる展開へ「貝取団地・自治会」や、至近の「恵泉女学園大学」と協働する、「団地の縁側(第二のリビング)」 「NPO法人御用聞き」との連携による「たすかる“プロジェクト”」 ☆ 平時のコミュニティ増進だけでなく、有事(複合的大規模災害等々)の際のコミュニティを念頭に地域連携の仕組みを構築する
- ② 日中の学生による中国語・英語をベースとした、ビジネス構想研究や、地域におけるアジアコミュニケーション、他ゼミとの連携による留学生交流イベントの企画へ

● 今年度行ってきた活動

- ③ ハロウィンin多摩センターへの参画
NPO法人多摩子ども劇場様との連携により、当日のイベントの支援、参画
・ トリックオアトリートに参加する子ども達やご家族の先着順列の案内業務
・ スポットゲームへの参画

- ④ 地域企業との連携によるCSV(Creating Shared Value)による地域連携(地域×大学×行政)の可能性調査

- ⑤ “たまTownTip(地域SNS)”のモデル開発
東京都新しい公共の場づくりのためのモデル事業の展開による地域内のマルチステークホルダープロセスの醸成を行った。
・ 多摩NPOセンター運営会議
・ 多摩大学総合研究所
・ 多摩市
(協力:多摩信用金庫)

→ 今後の計画(継続)

- ③ 主催者と連携していることを活かした参画
新年度11年目のイベントとなる中で、何か、独自企画を提案させていただき、多摩センター地域の活性化に寄与することを構想する。
例) 近隣大学と協働したホスピタリティの醸成 “ウエルカムTAMA!”

- ④ 地域企業市民(社員)と学生の連携した地域活性化方策の開発
「企業社員と学生」×「NPO、行政」による地域インターンによるプロボノ・実学・採用スカウトの仕組みを開発、企画・実践する。

- ⑤ “たまTownTip”の本格運用事業化に協力
多摩NPOセンターや行政、企業、近隣大学と連携した使われていく仕組みをビジネス化していく
・ 地域資源の映像教材開発
・ 学生による地域/社会貢献の可視化(カルテ、ポートフォリオ)
・ 地域企業によるCSRの可視化と増進
・ 多摩市との連携による、地域情報、地域企業情報、観光情報等のPR

☆ゼミ所属学生

- (2012年度 秋学期登録者)
履修生: 大串定之、小菅 慧、木原彩香、Kahar Mukadas
聴講生: 入江菜月、矢内 勝、Zoe Ma
OB参加: 江刺莉沙、森下大喜
(2012年度 春学期): 木下裕司、吉田 貴、他たくさんのお学生

ハロウィンin多摩センター2012



ゼミ生・留学生で参画



子どもたちとゲームして 飴をプレゼントする スポットゲーム!



早朝から並ぶ列の整理



仮装して 夢の世界を 演出!



NPO多摩子ども劇場さんと協働・連携!

異文化交流
鍋パーティ！



ゼミ生が豆乳鍋、留学生が中国の火鍋を披露！



第二回は手巻き寿司パーティ！

